

「三遊亭小遊三師匠とふれあう会」開催！



6月7日(日)午前10時から、大月市民会館で「三遊亭小遊三師匠とふれあう会」が開催され、東部地区の小中学生 54名が師匠を囲んでなごやかな時間を過ごしました。厳格な父がクスッと笑った落語的一幕が師匠の将来を決めるきっかけになったことなど、師匠が現在に至った少年時代のエピソードを笑いを交えながら話してくれました。また、便利な電化製品に家族で驚きを持って生活してきた時代を回想しながらも、子どもたちには自然との共生を考えて、時代をしっかりとみすえて行動してほしいとも話していました。終始、機転の利いたつつこみと巧みな話術で会場は笑いが絶えることがありませんでした。最後に小学生・中学生の代表による感謝の言葉と花束が送られ、師匠は全員と握手をしながら会場を後にしました。この日の午後、大月市制施工 55周年記念「おおつき寄席」が行われ、市内外からたくさんの地域の皆さんが集まり、地元出身の師匠の見事な舞台に聞き入っていました。



第1回「シオジ 森の学校」開校(森で楽しもう)！！



シオジの森の学校が、5月23日(土)、すがすがしい晴天の中開催されました。開講式のあと、さっそく第1回のプログラム「森を楽しもう」がスタートしました。子ども10名、保護者8名が4班に分かれ、大きなシオジの木の立ち並ぶ森に入りました。笹の花、動物の足跡、鹿の角で傷ついた幹など、子どもたちにとっては初めてのことばかりでした。特に、湧き出る冷たい清水を口に含んだ水温8度の体験にはたいへん驚いていました。また、みんなで手をつなぎシオジの幹を取り囲み、その太さを体感しました。参加者からは「親子で観察しながらゆったりと自然の中で過ごせてよかった。」「山・森に親しむよい機会だった。」「水がおいしかった。」という感想が聞かれました。 問い合わせ先:「シオジ 森の学校」事務局(0554-22-2775)



やまびこ支援学校で第31回運動会が開催！



雨のため1日順延となった5月31日(日)、やまびこ支援学校(河野一郎校長)で第31回運動会が行われました。“朝ごはんたくさん食べてきましたか?”の問いかけに“はい”という子どもたちの大きな声が返ってきました。小学部の“ひろげよう 友だちの「わ!」”、中学部の“めざせ! Jリーグ”、高等部の“「器械運動」～自分の限界に挑戦～”では、ひとりひとりが主役になって、持てる力を懸命に発揮していました。児童生徒席からも“ガンバレ”の声援がこぼれ、生徒・職員・保護者が一体となってスムーズに行進して行きました。あいにく午後から天気が悪くずれてしまいましたが、4月からの練習の成果が発揮された1日でした。



「橋上の月」に児童生徒も出演



5月30日(土)、猿橋保勝会主催による「橋上の月」(さるはしでお月見を楽しむ会)が行われました。今年で8回目を迎え、地域の人たちや近隣の学校の活動を集めた催しとなっています。紅富士太鼓の演奏は、勇壮な響を桂川溪谷にとどろかせ、猿橋小学校おことクラブの和の音色は、優雅なメロディーを川辺に奏でていました。大月出身の絵本作家仁科幸子先生の新作も披露され、子どもたちはゆったりとした時の流れを感じ取っていました。最後に、猿橋の北側に置かれた的(距離31m)をめがけて、桂高校弓道部の生徒による矢渡しが行われ、静まりかえった夕闇の中で“パン”という音に、沿道からも大きな拍手がわき起こっていました。天候はすぐれず、お月見を楽しむことはできませんでしたが、静寂の中に地域の活力を感じました。





中高連携教育懇談会が開催

6月8日(月)、富士河口湖高校(渡邊芳信校長)で中高連携教育懇談会・授業参観が行われました。昨年度から始められたもので、新入生の高校生活をケアする目的で南都留地区の中学校教員を招き、1学年の担任との懇談が行われました。懇談会前の授業参観では、生徒達は懐かしい中学校の先生ににこやかなあいさつをしながら、授業に真剣に取り組んでいました。大人びた姿勢を見ながら、先生方の安心している様子、今後の成長を期待している様子が見て取れました。

《生涯スポーツ情報》

スポーツ振興ブロック会議

(担当：田辺洋利)

6月2日(火)、南都留合同庁舎で富士東部教育事務所管内の「スポーツ振興ブロック会議」が開かれました。「スポーツ振興ブロック会議」は、それぞれの地域でスポーツの推進を担っている各界各層の人々が一堂に会し、スポーツ振興上の今日的な課題について意見交換を行い、スポーツ振興気運を盛り上げることを目的としています。当日は、4市2町4村から市町村社会体育担当者・体育協会・体育指導委員・学校関係者39名の参加がありました。富士吉田市・都留市・大月市からすでに立ち上がっている総合型地域スポーツクラブの現状と課題について発表



があり、それぞれ地域の特色を生かした取り組みを紹介しました。共通の課題としては、①補助金等がなくなった時の運営資金面の心配 ②施設確保の問題 ③指導者の問題が挙げられます。山梨県では平成24年度までにすべての市町村に最低一つは総合型地域スポーツクラブを立ち上げることを目標に事業を進めています。未設置の市町村に向けては、学童保育を総合型地域スポーツクラブにしている岩手県や中学校と連携して部活動の一環として取り組んでいる中央市玉穂クラブの例を挙げ、できることからはじめ、最初の一步を踏み出すことが大切であることが確認されました。

南・北都留地域教育推進連絡協議会総会の開催について

南都留・北都留の両地域には、「児童生徒の健全育成を願い、学校、家庭、地域、各種団体や行政機関等が連携・支援強化を図り、地域ぐるみで教育と環境づくりを推進すること」を目的とする教育推進連絡協議会があります。今年度も富士・東部教育事務所「地域教育支援スタッフ」が、引き続き両協議会の運営にあたります。平成21年度の総会・講演会の日程は、以下のとおりです。たくさんの方の参加をお待ちしています。

南都留地域教育推進連絡協議会理事会・総会・講演会 日時：平成21年6月24日(水)

場所：富士ふれあいセンター

演題 「子どもたちの心の居場所」 … 山梨教育相談室 室長 蔦木 雅清 氏

北都留地域教育推進連絡協議会定期総会・講演会 日時：平成21年7月3日(金)

(明日の風)

場所：上野原市もみじホール

演題 「地域で豊かに暮らす、働く、学ぶ」 … 都留文科大学 教授 田中 夏子 氏

「明日の風」掲示板 (北都留)

★ 帝京科学大学夏休み親子科学教室

期日：7月26日(日) 9:30～

場所：帝京科学大学 他

対象：幼、保、小、中学生、またその親子(コースによる)

講座：Aコース(麦わら細工を楽しもう) 他3コース

Aのコースは教材費が必要、他は無料です。

★ 都留高校SSH 科学の祭典

期日：9月13日(日) 8:45～12:10

内容：チャレンジブース、遊びの広場

対象：小・中学校の親子

* いずれの親子教室でも、内容について変更になることがあります。詳細は、後日、小学校等から

配付される資料をご覧ください。

「富士の光」掲示板 (南都留)

★ 富士北稜高校親子カルチャー教室

期日：7月25日(土) 9:00～12:00

場所：富士北稜高校

対象：小学校4～6年生の親子

講座：ミシンでインisial入りはし袋づくり 他2講座

★ 谷村工業高校親子ものづくり教室

期日：8月22日(土) 9:30～15:00

場所：谷村工業高校

対象：小学校4～6年生の親子

講座：①クールでおしゃれな親子グラス 他4講座

----- 上記掲示板についての問い合わせ先 -----

富士・東部教育事務所 地域教育支援スタッフ TEL 0554-45-7841 FAX 0554-45-7823